

第3章 瑞穂市JR穂積駅圏域拠点化構想の立案

1 ビジョン（将来像）及びテーマ

穂積駅周辺の特徴的な現況や各視点における課題等から得られた将来像の視点と、上位計画から得られた将来像の視点を考慮し、拠点化構想を立案していくためのビジョン（将来像）及び取組むべきテーマの設定とその考え方について整理を行いました。

【ビジョン】

みんなの「心」をつ・つ・む場所 ほづみのエキチカ
～圏域のプラットフォームとして ヒト・モノ・コトを つなぐ・つむぐ・むすぶ～

瑞穂市は揖斐川をはじめとした大小さまざまな河川が流れ、豊かな水と肥沃な土地に恵まれた場所です。流域の異なる様々な地域から流れ出た水がここ瑞穂市で交わるように、今は交通の結節点として穂積駅周辺には日々多くの人々が行き来しています。

駅を利用する人々、駅周辺に住む人々、そして瑞穂市を訪れる人々、それらの人々が出会い、交流し、楽しめる、穂積駅を中心とした地域のプラットフォームとなる、そんな場所にするために、この拠点化構想を示しました。

いつの時代も人々の心を「つなぎ」、「つむぎ」、「むすぶ」ためには何ができるか。道路や公共交通を誰もが使いやすいように「つなぎ」、新たなお店や施設が増えることで交流が生まれ、人と人との新たな関係を「つむぎ」、人や情報が集まり、魅力的な体験を行うことができ、様々な人や情報等の集散機能が高い「むすぶ」空間となるよう目指してまいります。

ここで示したビジョンは、地域の人々と行政とが手を取り合い、ともに考え、具体的な取組みを進めていくための拠り所となるものです。



テーマ1 帰ってくることが楽しくなる駅周辺

～いってらっしゃい、おかえりなさいと言ってくれているような駅周辺～

通勤・通学者にとって毎日の生活の一部となっている駅の周りで、朝の時間帯に学生や地域の方等、みんなが“いってらっしゃい”と元気に挨拶を行うことで、自然と笑顔になり、人と人が顔を合わせられる場所となるように願いを込めました。

また、夕方は自宅に戻る前に夜ご飯を買える総菜屋さんや本屋さん等、少しでも寄りたくなる魅力的なお店があることで、お店の人との交流が生まれ“おかえりなさい”と迎えてくれる場となり、穂積駅を毎日利用することがちょっと楽しくなる・利用したくなる、そんな場所を目指します。

テーマ2 第2の故郷として親しみと愛着がわく駅周辺

～瑞穂に住む人が永住したくなる、一度離れても戻ってきたくなる駅周辺～

瑞穂ですっと暮らししてきた人、引っ越して暮らし始めた人等様々な時期や理由で瑞穂に暮らしている人たちが、就職や大学進学等によって瑞穂を離れなければならなくなった時に、一度離れても、休日や正月等に穂積駅を利用して帰ってきた時に故郷に戻ってきたと感じられる親しみのある場所となるように願いを込めました。

また、大学から住み始めた人にとっても、就職等によって地元に戻っても、友達等との思い出が詰まった愛着のある瑞穂にもう一度戻って住みたい・家族が出来たら瑞穂・穂積駅周辺で住みたいと思ってもらえるような、第2の故郷として親しみと愛着がわく、そんな場所を目指します。

テーマ3 人が集まり、誇りに思える駅周辺

～誇りや愛着を持って自然に集まる駅周辺～

穂積駅から少し離れた場所や瑞穂市外に住んでいて、普段穂積駅を利用しない人にとっても、様々な体験ができるお店や寄ることが楽しくなる施設等があることで、利用したくなる環境を整え、人が自然と集まるような、穂積駅周辺にしかないちょっと気になる魅力的な場所になるように願いを込めました。

また、昔から桜の名所として知られ、自然豊かな瑞穂市らしい魅力や環境が駅周辺には残っており、住んでいる人にはそういった環境を誇りに感じ、まちに愛着を持って住み続けたいと思ってもらえる場所、また、外から訪れた人にとっては魅力を見て・知って・感じてもらうことで、何度も訪れたくなる、そんな場所を目指します。

2 基本方針

(1) 基本方針の設定と考え方の整理

ビジョン（将来像）及びテーマを踏まえ、拠点化構想を実現するための基本方針を下記の通りに設定しました。基本方針についてはこれまで整理を行ってきた課題等から、こういった取組みが必要となるかについて整理を行います。

また、各事業の進捗や達成度の指標となる評価指標(KPI)の設定を行います。

■基本方針の考え方

<基本方針①>

**駅への交通利便性の向上、駅周辺の交通環境の改善、
地域の魅力づくりによる、みんなを「つなぐ」環境づくり**

駅周辺の交通の円滑化に向けた改善や地域の魅力となる店舗や施設等、ハード面での整備による改善を視野に入れた取組みを実施

<基本方針②>

**日常生活が豊かだと感じ、住み続けたいという
思いが「つむぐ」場所づくり**

若い世代や転入者が住みたい、住み続けたいと思い、選択してもらえる支援や住環境等ソフト面での充実を視野に入れた取組みを実施

<基本方針③>

**誇りに思え、安全・安心で魅力ある駅周辺を目指し、
みんなの心を「むすぶ」まちづくり**

瑞穂市らしい自然環境や風景等の瑞穂市独自の魅力を向上させるとともに、それらと駅周辺の魅力との連携と併せて、居住者や来街者の双方に利用しやすい集散機能の向上を図ることによる、様々な交流を促進することを視野に入れた取組みを実施

■基本方針とテーマの関係性について

基本方針 \ テーマ	【テーマ1】 帰ってくることが 楽しみになる 駅周辺	【テーマ2】 第2の故郷とし て親しみと愛着 がわく駅周辺	【テーマ3】 人が集まり、 誇りに思える 駅周辺
【基本方針①】「つなぐ」環境づくり	○		○
【基本方針②】「つむぐ」場所づくり	○	○	
【基本方針③】「むすぶ」まちづくり		○	○

(2) 各基本方針の施策の方向性及び評価指標

基本方針

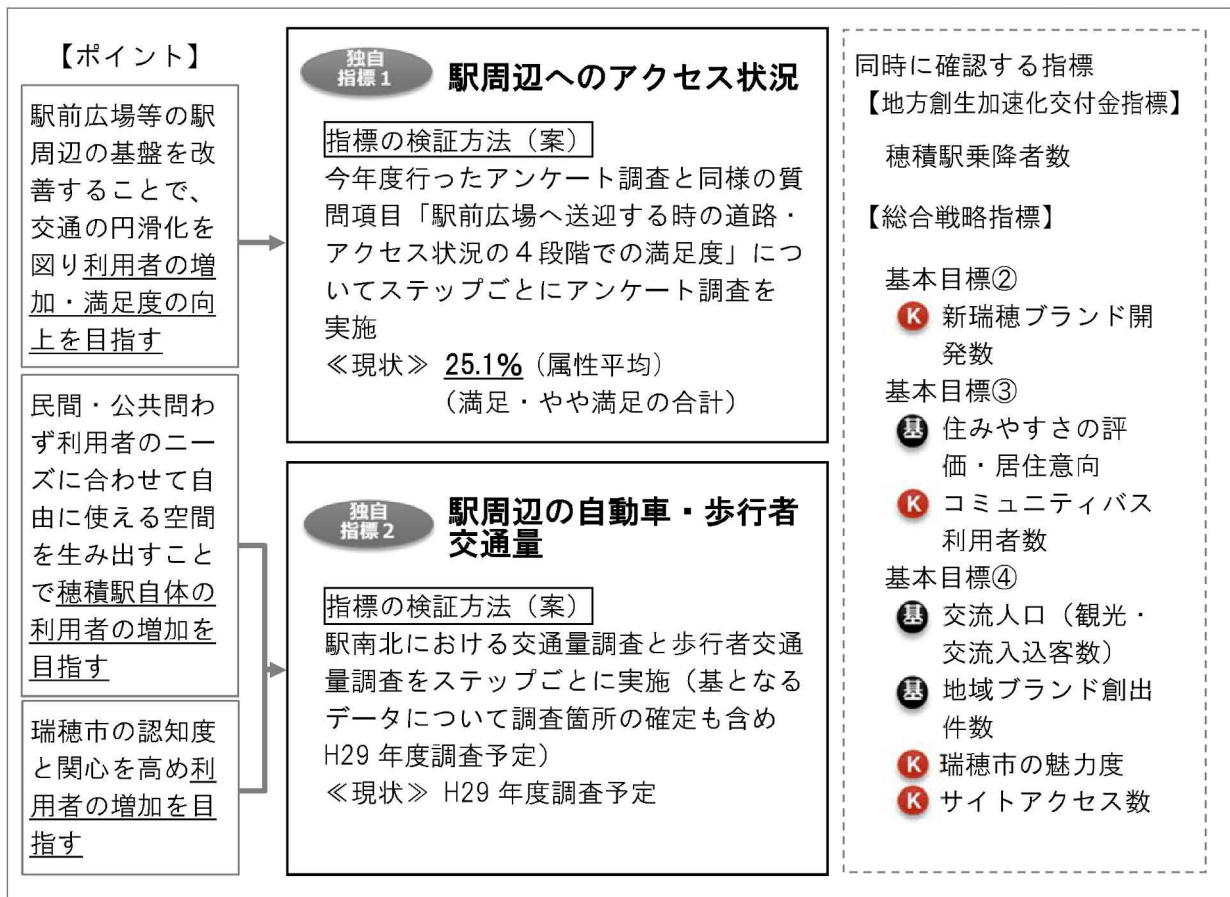
1

駅への交通利便性の向上、駅周辺の交通環境の改善、 地域の魅力づくりによる、みんなを「つなぐ」環境づくり

■施策の方向性

- | | |
|--|---|
| <p>□ 誰もが使いやすい安心安全に寄与する駅への改善や駅前広場機能の改善、広域な公共交通を考慮した交通手段の選択性の向上</p> <p>□ 駅前へのアクセス性の向上と安全性を備えた駅周辺の交通網や交通ルール、交通分担の検討</p> <p>□ 普段使いから地域イベントまで幅広い世代の人が利用でき、交流だけでなく様々な用途で利用できる空間づくり</p> <p>□ 瑞穂市及び圏域の地域情報を発信し、利用を促進する仕組みづくり</p> | <p>(事業例)</p> <p>→北口・南口駅前広場の改善、公共交通の運用改善等</p> <p>→道路整備、交通ルールの見直し等</p> <p>→フレキシブルゾーンの整備等</p> <p>→情報発信機能の設置等</p> |
|--|---|

■評価指標

K …KPI、基 …基本指標


基本方針

2

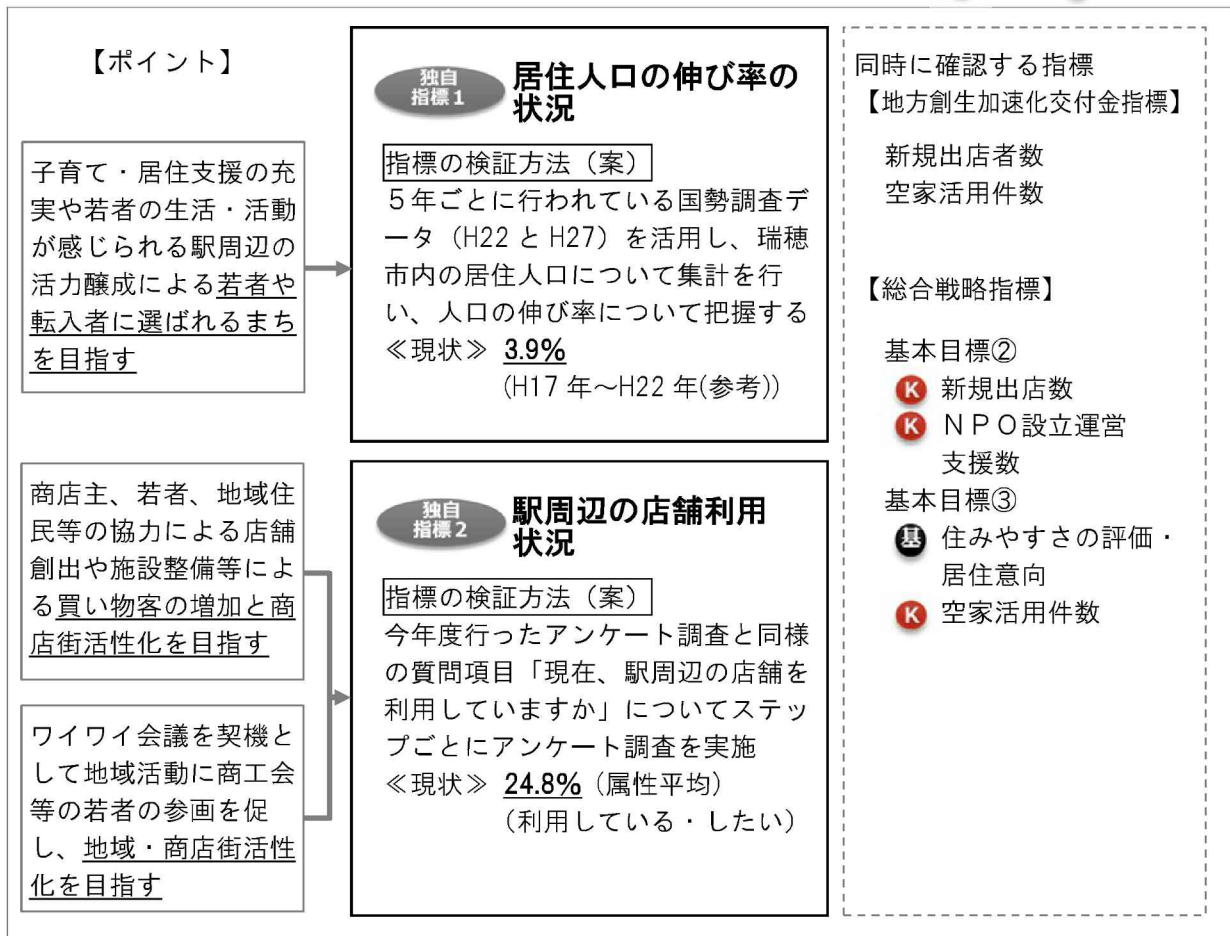
日常生活が豊かだと感じ、
住み続けたいという思いが「つむぐ」場所づくり

■施策の方向性

□ 若い世代が住みたいと思う多様な支援・居住形態の選択性の向上	(事業例) → 居住支援策の導入等
□ 若い世代にとって穂積駅周辺に住むことがステータスになる充実した住環境の向上	→ 居住支援策の導入、空き店舗の活用等
□ 商店街の活性化と魅力的な店舗の連携によるみんなで支える駅周辺の賑わいづくり	→ 空き店舗の活用、商店街のリニューアル等
□ 住民の住民による住民自治の実現	→ 地域活動の活性化等

■評価指標

K … KPI、基 … 基本指標



基本方針

3

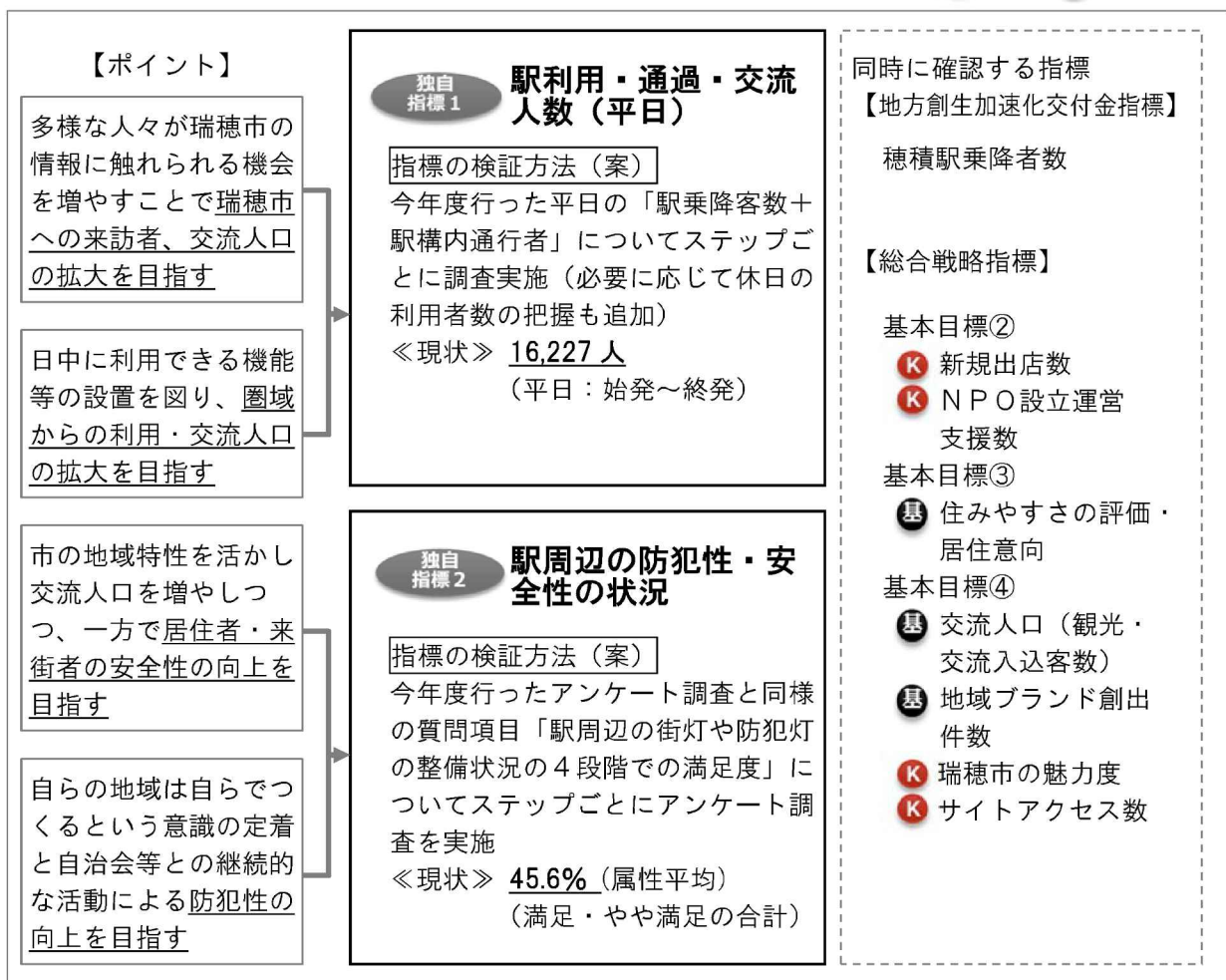
誇りに思え、安全・安心で魅力ある駅周辺を目指し、
みんなの心を「むすぶ」まちづくり

■施策の方向性

- | | |
|--|--|
| <p>□ 居住者・来街者・駅利用者等人と人がつながることができ、瑞穂市の魅力を発信出来るイベント等の実施と周知方法の検討</p> <p>□ 市内の各種窓口機能や圏域の行政サービスのサテライト機能の検討</p> <p>□ 自然環境を活かした散策路や桜やアジサイ等の瑞穂市らしさを感じることができる風景づくりの検討</p> <p>□ 多様な人材が主体となったエリアマネジメントを行う組織づくり</p> | <p>(事業例)</p> <p>→空き店舗の活用、商店街のリニューアル等</p> <p>→駅前への行政窓口等の設置等</p> <p>→街路灯の新設、駅周辺の道路整備等</p> <p>→エリアマネジメント組織の成立と展開等</p> |
|--|--|

■評価指標

K…KPI、基…基本指標



3 全体構成

【ビジョン】

みんなの「心」をつ・つ・む場所 ほづみのエキチカ

～圏域のプラットホームとして ヒト・モノ・コトを つなぐ・つむぐ・むすぶ～

テーマ1 帰ってくることが楽しみになる駅周辺

～いってらっしゃい、おかえりなさいと言ってくれているような駅周辺～

テーマ2 第2の故郷として親しみと愛着がわく駅周辺

～瑞穂に住む人が永住したくなる、一度離れても戻ってきたくなる駅周辺～

テーマ3 人が集まり、誇りに思える駅周辺

～誇りや愛着を持って自然に集まる駅周辺～

実現のために

基本方針①：駅への交通利便性の向上、駅周辺の交通環境の改善、地域の魅力づくりによる、みんなを「つなぐ」環境づくり

基本方針②：日常生活が豊かだと感じ、住み続けたいという思いが「つむぐ」場所づくり

基本方針③：誇りに思え、安全・安心で魅力ある駅周辺を目指し、みんなの心を「むすぶ」まちづくり

【構想図における各ゾーンの考え方】

ゾーン名	主な利用方針
駅及び駅前広場ゾーン	駅北側へのバス乗入れ、駅前広場の更新等で誰もが使いやすい空間
フレキシブルゾーン	憩いの場や商業空間、イベント空間等多様な使い方が可能な空間
商業・観光ゾーン	みんなが利用し、瑞穂市や圏域の情報・魅力を発信する賑わいの空間
多様なモビリティゾーン	駐車場やレンタカー・レンタサイクル等でみんなが利便性を感じる空間
居住・商業ゾーン	新たな居住者を受け入れ、駅前の賑やかな雰囲気と居住地の落ち着いた雰囲気とを結ぶ空間
子育て支援・社会福祉ゾーン	居住者や駅利用者のための、社会福祉機能が充実した空間

瑞穂市JR穂積駅圏域拠点化構想 構想図

